希望

卒業おめでとう

三年間を振り返って今考えること

三年学年主任　竹原一輝

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。中学校を卒業した皆さんが、期待と不安の入り混じった表情でこの熊本中央高校に入学してから、早いもので三年が経ちました。皆さんにとって、この三年間はどんな期間だったでしょうか。

私にとっては、初めての学年主任として卒業生を送り出した後に迎えた、二回り目の新入生で、これからの三年間をどう過ごすかと色々と考えた学年でした。また、普通科が特進・芸術創造・共通（二年次からは総合探究・福祉リビング）コースに再編された初めての学年で、学校としても注目していた学年だったと思います。

入学式後のオリエンテーションでは、各クラスが輪になり、「どんなクラスにしたいか」を話し合ってもらいました。いい雰囲気でオリエンテーションが終わり「さぁ、これからだ！」と思っていた矢先、熊本地震が起き休校になってしまいました。授業もまだ始まったばかりの時期でした。約一ヶ月後学校は再開されましたが、お互いに理解する期間が中抜けしたせいか、例年より遅れて色々なことが起きたような気がします。様々なことがあった一年次でしたが、学年集会で皆さんに話し、担任の先生方に協力してもらい、生徒の皆さんそれぞれが踏ん張ることで、何とか学年の困難を乗り越えることができたように思います。あの時は学年全体がつらい時期でしたが、あの経験があったからこそ、全体として成長できたのかなと今は考えることができています。

その後、二年次から現在までも大小の問題はありましたが、全体としては落ち着いており、何かあったとしても乗り越えられる学年だったと思います。生徒の皆さんに忘れてほしくないことは、何があっても最後まであきらめないこと、例え苦しい状況になっても、あきらめなければ何らかの道は見えます。そして、他人のせいにしないこと、上手くいかないことがあっても、自分の中の原因が何かあるはずです。その原因を真摯に受け止め、改善しようという心構えを持って下さい。

最後になりましたが、三年間ご協力いただいた保護者の皆様には、感謝の言葉しかありません。三年担任団を代表いたしましてここにお礼を申し上げます。三年間本当にありがとうございました。

副担任の先生方

未来へ羽ばたけ！

三学年委員長　山口朋子

卒業生のみなさん、この熊本中央高等学校に入学して早三年、思い起こせば入学直後の平成二十八年四月十四日、十六日と相次いで大きな熊本地震に見舞われ、大変な被害を及ぼし天災の恐ろしさを思い知らされました。学校も翌月五月五日まで休校となり、毎日を不安に過ごす日々の中、校長先生をはじめ、教職員の皆様方も被災されていらっしゃる中、子ども達が安心して元の学校生活を送ることが出来るよう、多大なる御尽力、また、温かいお心遣いを頂き大変感謝しましたことを思い出します。

そして三年間、一人一人個性の違う子ども達のご指導に大変な苦労があったと思いますが、優しく、時には厳しくご指導いただき、成長を見守って頂きましたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました。

保護者の皆様、三年間、後援会活動にご理解とご協力頂きましたことに心より感謝申し上げるとともに、お子様が卒業という門出を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

最後になりますが、卒業生の皆さん、春からはそれぞれの新しい生活が始まります。今からの人生、色んなことがありますが、自信と勇気と希望を持って羽ばたいてほしいと願っています。

心からの祝福を贈り、皆さんの輝かしい未来を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

1組

「You'll Never Walk Alone」

担任　西村春彦

「You'll Never Walk Alone」

この曲は毎週末、世界中のサッカースタジアムでホームチームの選手を鼓舞するために歌われている。特にリヴァプールのホームスタジアム、アンフィールドでの試合前の大合唱は世界的に知られている。

この曲が日本でサッカーファン以外にも知られるようになったのは二〇一一年三月十一日の東日本大震災だ。大きな揺れはもちろん、その後の津波や原発事故という未曾有の大災害に打ちひしがれた日本人を応援しようと世界中のスタジアムで日本語のメッセージとともにこの曲が歌われた。

君たちの高校生活も熊本地震とともに始まった。オリエンテーションが終わり、ようやく授業開始というタイミングで二度の大きな揺れ。その後二週間以上の休校となった。学校が再開し、教室の扉を開け、二十一名全員の顔を見た時の安堵感を一生忘れることはないだろう。

あれから三年が過ぎ卒業の日を迎えた。この三年間二十一人全員で勉強や部活動、体育祭や文化祭などの学校行事に常に全力で取り組み、楽しさも悔しさも共有しながら、かけがえない絆を育んできた。

これからも君たちには雨の日も風の日も、時には嵐の日もやってくるだろう。それでも歌詞の通り「歩こう、歩き続けよう」「君たちは一人じゃない」共に過ごした二十一人の仲間がいることを忘れず、前を向いてそれぞれの道を進んでいこう。

2組

2組芸術創造コース

担任　大塚正子

ご卒業おめでとうございます。

【一年二組】引越三昧の年
4月　旧校舎教室でのスタート
5月　一回目の引越　理事長室隣へ
7月　二回目の引越　バス道路に面した細長いプレハブへ
屋根ができるまでは雨の日、ずぶぬれだったね〜
11月　文化祭ではオムハヤシを売りまくりました

【二年二組】
5月　体育祭　グラウンドの『センター』で「恋ダンス」

【三年二組】
1月　校内合唱コンクール　【虹】見事優勝!!
合唱コンクールでは、書道、美術、音楽専攻者が皆で【一年　YELL　二位】【二年　証三位】どの曲にも精一杯取り組みました。

どんな状況でも不平を言うことなく順応できる人達でした…。
テストの時は解き終わっても時間を無駄にせず、絵を描いたり、空想にふける人がたくさんいました…。
誰かとつるむことなく一人で過ごすことができる人達でした…。
お互いを認め合うことができるクラスでした…。
私の見ていないところで団結しているクラスでした…。
中学校時代より欠席が大幅に減った人がたくさんいました…。
バレーボールのクラスマッチは積極性がほしかったなあ〜…。
遠慮がちな人が多いクラスでした…。
三年間の思い出はまだまだたくさん…どうぞお元気で、お幸せに。

3組

3年3組のみんなへ

担任　岩下聡

卒業おめでとうございます。

三組は、とても元気がよいメンバーが集まったクラスでした。この二年間、総合探究コースの一期生として、様々なことに挑戦してきましたが、個性豊かな三組は意見がまとまらず、苦労したこともありました。しかし、クラスとして同じ時間を過ごすうちに、少しずつお互いの良いところを知り、それぞれの個性を認め合うことができる、とても仲の良いクラスになったと思います。みんなで協力して練習した体育祭の仮装や、みんなで作り上げた文化祭。どれも私にとって最高の思い出です。その中でも、三年のクラスマッチでは、互いに声を掛け合い、思いやりと団結力を感じる素晴らしいプレーを見せてくれました。結果は惜しくも予選敗退でしたが、私にとっては男女共に三組が最高のチームだったと思います。

私にとって初めての担任、総合探究コース一期生、初めてづくしの三年間でしたが、みんなと一緒だったからこそ、乗り越えられたのだと思います。本当にありがとう。

最後に、これからみなさんはそれぞれの進路に向けて進んでいきます。辛いこともあると思いますが、そんな時こそ、今まで共に過ごした友人が支えとなってくれるはずです。この中央高校での出会いが、今後の人生の助けとなることを祈っています。これからも頑張ってください。

4組

三年間を振り返って

担任　中園康太郎

皆さん、ご卒業おめでとうございます。三年という月日は本当にあっという間で、この文章を書いている時もついこの間入学式を終えたばかりのような感覚でいます。しかし思い返してみると沢山のことが思い起こされ、非常に濃い三年間であったことも同時に実感しています。一年生の文化祭、二年生では総探の授業や修学旅行、三年生では体育祭や進路決定など、楽しい思い出は他にも沢山あり、挙げればきりがありません。

とはいえ、人間関係で上手くいかなかったり、勉強や部活で躓いたりと、大変だった思い出も少なくなかったかと思います。しかし一年生の頃は苦しいことから目を逸らしたりしても、クラスメイトと共に過ごす中で次第に正面から向き合うようになり、学年が進むにつれ、みんな大きく成長していきました。『苦しい事を乗り越え、楽しい事はとことん楽しむ』三年間を振り返ってみると、四組はそのようなクラスであったと思います。

これから就職先・進学先で多くの経験をすることだと思いますが、その時には、この三年間で学び培ったことが皆さんの大きな力となってくれると信じています。

最後に皆さんと一緒に沢山の時間を共に過ごせた事はとても嬉しく、そして楽しい三年間でした。ありがとう。

5組

〜3年5組へ〜

担任　古川顕二

卒業おめでとうございます！あっという間に過ぎた二年間でした。今振り返ると、二十五名一人ひとりが異なる持ち味を持ち、そして個性が豊かであったからこそみんなと充実した生活を送る事ができたんだと感謝しています。そして、各学校行事ではみんなで成功させる、そして楽しむために一人ひとりが行動し、時にそれらが衝突も生みながらそれぞれがそれぞれに心の成長を遂げてきたと思っています。その中でも、毎日の掃除。特に、三年生になった頃からみんながお互いに指摘し合い、みんなで掃除に取り組む雰囲気ができあがり、校内美化コンクールでは常に入賞してきました。

一方、五組は普通科福祉リビングコースの第一期生として、数多くの初めての取り組みをみんなで成し遂げてきました。中でも、二年生の介護職員初任者研修では苦労する事ばかりだったと思いますが、二十五名で取得できました。あの時のみんなの頑張り、そして自問自答しながら九日間の実習に向き合った成長の証は実習記録にしっかり書かれているので、これからの人生で迷ったり投げやりな自分になってしまいそうな時に読み返して自信を取り戻す財産にしてほしいと思います。

これから先、みんなは新たな場所で新たな人たちとの出会いがあります。その出会いを大切に感謝の思いを常に持ち、自分自身も周りも幸せにできる人になってほしいです。私はみんなに出会え、二年間共に過ごす事ができて幸せでした。ありがとう！

6組

…さらなる可能性に挑戦…

担任　出井孝子

あっという間の三年間でした。個性派揃いのクラスでしたが、万華鏡を思わせる日々の変化が、いつも私に新しい刺激を与えてくれました。

熊本地震という大きな災害にも負けず溌剌と希望に満ち溢れた一年生。クラス分け後の新しいクラスでは、落ち着かず右往左往する場面もありましたが、修学旅行で友達との親睦を深め、インターンシップや「ショップ中央」では生きる力を育み、一人一人が輝いていた二年生。進路で悩みながらも、確実に自分の未来を掴もうと力強い一歩を見せてくれた三年生。体育祭での「仮装大賞」みんなで歌った「さくら」、印象的な思い出の数々は私の宝物です。

これから道はそれぞれ分かれますが、新しい出会いから又新しい自分が生まれます。そして、貴方達が歩き始める限り、新しい世界はどんどん広がっていきます。さあ、三年六組二十名の生徒達、自分を信じ、今までの経験を糧に、これからの輝ける未来に向かって前進して下さい。三年間ありがとう。そして卒業おめでとう。また会える時まで、さようなら…。

7組

7組ありがとう

担任　橋本麻衣子

卒業おめでとうございます。

二年生の春から七組の担任をさせてもらうことになりました。私にとっては熊本中央高校で初めての担任。まずは進級、進路決定、そして卒業。いろいろなことがありましたが、無事に二十名全員で卒業の日を迎えることができ本当に嬉しく思います。

振り返るといろいろなことがありましたね。まず二学年担任発表時の大祐の表情を今でも鮮明に覚えています(笑)　まさか橋本が担任なんてと思った生徒がほとんどだったと思います。私は曲がったことがとても嫌いで、私の意見を押し付けるようなところがあり、ぶつかることも多かったのではないかと思います。そんな担任でしたが、みんな素直についてきてくれてありがとうと今では感謝の気持ちでいっぱいです。私は教室で厳しいことばかり言っていましたので、最後は七組の良いところを伝えたいと思います。

修学旅行時に仲間が体調を崩し、友人一番に行動のできる思いやり。体育祭や文化祭となれば、皆で役割分担をして成功に結び付けられる団結力の素晴らしさ。仲間が勉強で苦しんでいるのを寄り添い支えあうことのできる優しさ。最後の合唱コンクールは七組の仲の良さがでた最高の行事でしたね。一生懸命に合唱し、リズムをとり手話を取り入れるオリジナリティーは七組ならではで見ていて本当に嬉しかったです。

最後に、高校卒業というのはまだまだ通過点です。今後たくさんの人との出会いを大切にし、感謝の心を大切にして下さい。人生自分ひとりじゃ何もできません。今後成長した皆さんに会えるのを楽しみにしています。二年間ありがとう。

8組

卒業する8組の皆へ

担任　今井明子

八組のみなさん、卒業おめでとうございます。二年生からあなた達の担任になり、もう卒業の日を迎えました。修学旅行、戴帽式、文化祭、病院実習等、様々な行事を一緒に過ごし、私には楽しい思い出ができました。ホームルームや掃除などの日々の関わりの中では、「話を聞きなさい」、「前を向きなさい」と数え切れないほど言い、腹を立てることも多くありましたが、そんなこともすべてが思い出です。

あなたたちは中学生で看護師になることを決め入学してきてくれましたが、難しい勉強や厳しい実習、進級するのにも必死にならないといけないことなどを乗り越え、よく頑張っていたと思います。これから専攻科に進級する人はあと二年間看護師になる道は続きますが、きっと仲間と共に困難を乗り越えてくれると信じています。卒業する三人は、自分で新たに決めた目標や夢に向かって努力し、たくましく生きていってほしいと願っています。

これからも先生や上司や、助言してくれる人の話をよく聞いて、自分のためにも患者様のために、お客様のために頑張っていってください。自分を支えてくれる人に感謝し、自分の力を一〇〇%以上使って育てたい、関わりたいと思わせる人になり、幸せになって下さい。いつまでも応援しています。

9組

大好きな九組のみんなへ

担任　林田節代

卒業おめでとう。瞬く間に三年間が過ぎてしまいましたね。二年生の春から九組の担任をさせてもらうことになり、一緒に過ごしたこの二年間、私は皆さんの明るさに癒され、素直さや優しさに救われ、助けられてきました。二年前の四月、皆さんも私もお互いがどんな先生でどんな生徒たちのクラスだろうと思いながらのスタートだったと思います。その後、修学旅行や戴帽式、体育祭、文化祭、病院での実習、そして先日の県下一斉テストなど多くのことを通してそれぞれの絆を深めてきました。楽しかった事、辛かった事、色々あったと思いますが、九組は掃除の取掛りが早くてよく頑張ったし、合唱コンクールにも精一杯取り組んだ。三年九組は、「やるべき時はやることのできるクラス」であったと思います。そして、私にとって九組の皆さんは一人一人が大切な可愛い生徒たちです。先日、皆さんにあることをお願いした時、委員長さんの「大丈夫だよね!!」の言葉に皆さんが私の思いを察してうなずいてくれた時は涙が出るほど嬉しく、あの時のことは忘れません。優しい生徒たちだな…と改めて感じました。皆さんの優しさは、修学旅行や、誕生日の時など色々な場面で沢山感じてきました。みんな本当にありがとう。

三年九組の皆さん。いつまでも相手を思いやる気持ちと感謝の気持ちを忘れない女性でいて下さいね。そして、四月からは高校で学んだことを忘れず、学んだことを活かしてそれぞれ頑張っていってください。皆さんの目標が達成されることを心から願っています。

最後に私の好きな言葉を贈ります。

「花は色、そして匂い。人は心、そして優しさ」　身体に気をつけて…

10組

花の想い　鳥の心　風の願い　月の夢

担任　柳瀬直也

花が咲き
鳥が飛び
風が吹く時
月が輝く

古来より日本人は、温暖湿潤（Cfa）で豊かな自然に恵まれた日本の風土の中に生きてきました。

政治・経済・国際関係等々、時は流れて、時代は流転します。

日本が世界に誇るもの、それは伝統と自由です。

三寒四温、東風（こち）に梅花が香り、やがて南風（はえ）が桜花を誘います。

春一番、朗らかに清く・正しく・美しく。

そして、自然であれ。自由であれ。豊かであれ。

親愛なる貴女達へ　御卒業
衷心より　お慶び申し上げます。